



写真 説明状況

富岡事務所長が福岡管区気象台とともに、高木うきは市長を訪問し、「河川水位に応じた防災情報の配信(ホットライン)」など、出水時に河川管理者から市町村に提供される情報とその対応について図面等を用いて説明を行い、意見交換を行いました。

高木市長からは「何が起きるか分からないという意識を再認識させて頂いた。過去に学びながら我々も事前態勢を敷いていかなければならない」とのご意見をいただきました。

- 実施日 : 平成27年11月17日(火)
- 場所 : うきは市役所
- 主な参加者 : うきは市長 高木 典雄
筑後川河川事務所、福岡県、福岡管区気象台など

※本取り組み(トップセミナー)は、平成27年9月の関東・東北豪雨で、地域住民の避難が遅れ、多数の孤立者が発生した事態を受けて、国土交通省が実施している「避難を促す緊急行動」の一環です。